



「手稲山に咲く花」を企画・編集
「やまなみ手稲」



▲「やまなみ手稲」の皆さん（最前列右から2人目が代表の濱谷義昭さん^{はまたによしあき}）



▲75種類の花の写真と解説が掲載された「手稲山に咲く花」



▲昨年の活動の一つである沢歩き体験

昨年、「やまなみ手稲」の皆さんが手稲山の草花を観察し、その写真と解説を掲載した「手稲山に咲く花」がこの春完成しました。

同会は区役所からの、「手稲山の自然の素晴らしさを紹介する冊子を地元の人たちの手で」との呼びかけに応じた、登山仲間の皆さんで結成されたものです。

皆さんは花の専門家ではありませんが、写真を撮影する役、文献で詳細を調べる役などと仕事を分担しながら、半年に渡って作業を進めてきました。濱谷さんは「花が咲くのは一瞬。開花時期を逃して悔しい思いもした」と振り返ります。また「冊子作りを通して、会の仲間との交流が深まり、花に親しむ気持ちもより強くなりました」と完成を喜び、この冊子を作り上げていく時間が皆さんにとって大変貴重なものとなったようです。

一方でメンバーからは、「山にはごみがたくさんあり、何十年も見てきたが花が減ってきていると思う」と自然に対する不安の声も聞かれました。手稲山を長年愛してきた皆さんは、「これからも手稲山の自然を大切に、散策や花の観察を続けていきたい」と生き生きと語ってくれました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639



手稲区実施プラン (ていねっていいねプラン)2008

手稲区では、平成20年度のまちづくりの指針「手稲区実施プラン(ていねっていいねプラン)2008」を策定しました。

ここでは、「手稲区実施プラン(ていねっていいねプラン)2008」および手稲区内で行われる主な事業について紹介します。

区の使命と目標

区の使命

手稲区の個性が輝き、誰もが安心してこころ豊かに暮らせる、質の高いまちづくりを進め、区民の皆さまが「住んでいて良かった」と実感できる“ふるさと手稲”の実現を目指します。

まちづくりの目標

①「人」「情報」「資産」など多種・多様なまちづくりの資源を有機的に結びつけ、さまざまな力を結集・展開して、地域力あふれる“ふるさと手稲”づくりを進めます。

②「市民参加」「情報の共有」など自治基本条例の基本原則に基づき、地域の皆さまと力を合わせて、「私たちのまち是我们が創る」という区民が主役のまちづくりをさらに進めてまいります。

3つの視点

郷土

自治

改革

区の運営方針 重点取組項目と主な平成20年度事業

運営方針

ともに支えあふるさと手稲づくり

一人一人が安心して笑顔で暮らせるまちづくりを地域の皆さまとともに推進するために、地域で行われている安全・安心、地域福祉、子育て、健康づくり等の取り組みに対する支援を継続します。

また、地域の自然や歴史・文化などの地域個性を活かしながら、「ていねっていいね」と実感できる“ふるさと手稲”の実現を目指して協働型のまちづくりを行います。

重点取組項目

区民によるまちづくり活動のさらなる促進に向けた支援を推進します。

主な平成20年度事業

- ・安全・安心な地域づくり推進事業
- ・「まちづくりセンター」を通じた地域まちづくり支援
- ・「ふるさと手稲」歴史発見事業
- ・「ていねっていいね! 区民の集い」への支援
- ・「小樽市」、「石狩市」との交流事業
- ・北海道工業大学との連携
- ・「ていね夏あかり」、「手稲山雪の祭典」事業
- ・知的障がい者などを対象としたホームヘルパー養成講座の実施
- ・「手稲区健康っていいねフェア」、地域の健康づくり推進事業
- ・地域の子育て支援推進事業
- ・エコクッキング推進事業

など

運営方針

質の高い行政サービスの提供

常に地域の皆さまの視点で考え、より効率的で公正な、分かりやすい行政サービスの提供を目指すとともに、市民自治によるまちづくりを推進する職員の能力向上・育成に努めます。

重点取組項目

職員の知識・経験を最大限に活かした行政サービスの提供。

主な平成20年度事業

- ・「市民サービスアップ」の推進と向上
- ・障がい者の方を講師とした職員研修の充実

手稲区の運営にあたって

手稲区では、区民が愛着と誇りを共有できる「ふるさと手稲」づくりを目指し、「郷土」「自治」「改革」の視点に基づき、積極的な取り組みを進めてまいりました。

その成果として、まちづくり活動を進めていくための、区民の皆さまと区役所との大変良好なパートナーシップが息づいていると感じております。

今後も、区民の皆さまとの協働はもちろんのこと、「小樽市」「石狩市」の両市との交流や情報交換など、さまざまな枠を超えて地域のまちづくりを考えるとともに、町内会組織・北海道工業大学などの地域連携による取り組みなど、今まで以上に多くの皆さまのご理解とご協力をいただきながら、地域力あふれるまちづくりに向けて取り組んでまいります。皆さまのご協力をお願いいたします。

平成20年4月

手稲区長

小山 高史
こやま たかし

ともに支えあう ふるさと手稲づくり

◆安全・安心な地域づくりを推進します

安全・安心に暮らせる家庭や地域をつくることは、私たち一人一人の願いです。区民の皆さまとの情報共有を進めながら、地域や関係機関と協働して犯罪のない安全で安心なまちづくりのための取り組みを行うとともに、地域が取り組む活動を支援します。

また、平成20年度は「札幌市総合防災訓練」が手稲区で実施されます。防災関係機関や地域に、より密接な連携を図りながら、防災で育む「ふるさと手稲」づくりを目指します。



◆「まちづくりセンター」を通じて地域まちづくりを支援します

まちづくりセンターがコーディネート役となりながら、地域との協働により、課題の共有を進めるとともに、解決の手法を発信していきます。また、地域のさまざまな人や団体の連携を促進するため、地域情報誌やホームページなどを通じて、情報発信の充実・強化を継続していきます。

区役所は庁内横断的に、まちづくりセンターの支援を行っていきます。

◆「ふるさと手稲」歴史発見事業を推進します

区民が愛着と誇りを共有できる「ふるさと手稲」づくりを行うため、区内の郷土史研究団体と連携し、データベース化した歴史的な資料のホームページ公開などを行い、皆さまが郷土の歴史に触れることができる環境づくりを目指します。

◆「ていねっていいね！区民の集い」を支援します

手稲区のまちづくりに携わる町内会や各種団体・グ

ループ、区民が集う「ていねっていいね！区民の集い」が行う平成17年度の「みんなで創ろう犯罪のないふるさと手稲」宣言に基づき取り組みを支援します。

◆「小樽市」「石狩市」両市との交流を促進します

手稲区と隣接する「小樽市」「石狩市」両市との交流を促進し、相互に情報交換を行うことにより、区・市の枠を超えたまちづくりを推進していきます。

安全・安心なまちづくりに向けた取り組みや、経済・文化・スポーツ交流などを通じて両市の住民とのさらなる交流促進を支援していきます。

◆北海道工業大学との連携を行いまちづくりを推進します

平成20年3月18日に手稲区連合町内会連絡協議会、北海道工業大学及び手稲区の三者が、「地域連携協定」

を締結し、大学がこれまで培ってきた知的資源を地域のまちづくりに活かすなどの連携や、地域と学生との交流をさらに進めていく環境が整えられました（詳細は本誌区版10ページ）。

今後は、この協定に基づいて、お互いの理解を深め、高めあい、協力しあう関係を築き、「愛着と誇りの持てるまちづくりの推進・人材育成」に向けての取り組みを進めていきます。

◆「手稲山雪の祭典」を開催します

手稲区のシンボルである手稲山を会場に雪と親しむイベントを開催し、区民の連帯意識の醸成と冬の生活を楽しむ文化の創造を進めます。



◆エコクッキングを推進します

買い物物を無駄なく計画的に行い、調理や後片付けの時にできるだけ捨ててものを減らし、排水を汚さないようにするなど、環境への負担を少なくした「エコクッキング」を推進します。

また、平成19年度に作成した「ていねエコクッキングレシピ集」を活用して地産地消の推進と健康な体づくりのため、身近な野菜を取り入れた料理で、野菜の摂取量増加を勧めます。



◆知的障がい者を対象としたホームヘルパー養成講座を実施します

障がい者の社会参加を支援するために、高等養護学校の卒業生などを対象に、手稲区独自の事業として、

ホームヘルパー3級養成講座を実施します。

質の高い行政サービスの提供

◆区役所改革

市民サービスの向上に取り組めます

窓口接遇や市民満足度の向上を目に見える形で実感していただけるよう、より一層のサービス向上に努めます。

「自治基本条例」をより効果的に具体化し、市民が主役のまちづくりに向けて活躍できる職員の育成を行うため、職員研修を実施します。

また、職員間のコミュニケーションを図りつつ、他課の業務にも精通することで、市民の問い合わせなどに迅速・的確に対応できるよう取り組みます。



この他にもさまざまな事業を行います

◆道路の整備をします

○富丘通は、拡幅整備を行うため、昨年度から継続して用地の取得を進めます。

また、新川に架かる橋りよう（仮称・新川富丘通橋）の新設に向けて引き続き用地の取得を進めます。

○新発寒通は、拡幅整備を行うため、継続して用地の取得を進めるとともに、昨年度からの道路改良工事を継続して行います。

○西宮の沢・新発寒通は、JR函館本線との立体交差上部工事および舗装工事を行い、本年秋に立体交差を開通する予定です。

○鉄工団地通は、中の川および三樽別川により分断されている稲積地区・前田地区間を連絡する橋りようの新設と拡幅整備をするため、継続して用地の取得を進めるとともに、橋りよう上部工事および擁壁工事を行います。

○手稲本通線の手稲駅周辺と、樽川線の歩道のバリアフリー化を行います。

○石狩・手稲線の手稲跨線橋および新川中央橋、曙通の曙跨線橋、星置通の星置跨線橋の耐震補強工事を行います。

◆河川の整備を行います

昨年度に引き続き、新発寒桜川では、橋りよう工事、稲積川および富丘川では護岸工事を行います。

◆公園の整備を行います

山口緑地、曙西公園、星置緑地、中の川緑地、新発寒さくら公園などの新規造成・整備を行います。



～ご意見をお寄せください！～

手稲区では、まちづくりの主役である「人」を尊重し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進することにより、文化と誇りあふれる“ふるさと手稲”づくりを目指してまいります。

私たち手稲区役所職員は、区民の信託に応え、責任を持った市政運営を担っていくことはもちろんのこと、各担当業務の枠を超えてより協力し合える環境をつくり、区民の皆さまのご理解とご協力を得ながらこのプランの実現を目指します。

今後、プランの実践に向けての参考にさせていただきますので、「手稲区実施プラン（ていねっていいねプラン）2008」について、下記の担当までご意見をお寄せください。

担当 市民部総務企画課庶務係 電話 681-2400（内線212・213） ファクス 681-2523

ウオッチング・ていね

春の街頭啓発・清掃ボランティア(4/4)

手稲区の建設会社や道路工事会社など26社で組織する「手稲区災害防止協力会」が、春の街頭啓発と区内の小学校や幼稚園周辺の通学路などの清掃ボランティアを行いました。



▲通学路での清掃活動



◀児童も元気にあいさつします



▲雨の中、交通安全の街頭啓発

自然観察会in星置緑地(4/20)

星置緑地で暖かい陽気の中自然観察会が行われ、参加者たちは解説者の案内の下、緑地内を散策しました。



▲ミズバショウの花が咲き、参加者の目を楽しませていました



▲観察会の様子



▲熱心に解説に耳を傾けていました

広告

ていね
手稲区シンボルマーク

お知らせ

5月11日から6月10日までの区内の情報です

人口 138,570人 (-214)
世帯数 54,443世帯 (+106)
()内は前月比
4月1日現在

チャリティー演芸会のお知らせ

内容 日本舞踊、民謡など。
日時 6月7日(土)午前9時30分開場、午前10時開会、午後4時閉会。
会場 区民センター2階区民ホール(前田1条11丁目)。
費用 入場料600円。※収益金の一部は手稲区社会福祉協議会などに寄付します。
申込 当日、入場料持参の上、直接会場にお越しください。
(詳細) 地域振興課地域活動担当 ☎(681)2400内線255

手稲老人福祉センターから

◆**手稲すこやか講演会**
テーマ 認知症を予防しよう。

星置地区センターから

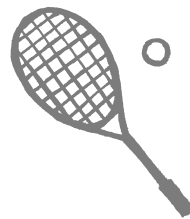
◆初心者向けパソコン講座

	ワード・午後	ワード・夜間
月日	5月26日(月)～30日(金)[全5回]	
時間	午後2時～4時	午後6時～8時
会場	同センター2階研修室	
対象	区内在住の15歳以上の方(中高生は除く)	
定員	先着18人	先着18人
費用	受講料 3,500円	教材費 1,000円
申込	5月15日(木)午前9時から電話でのみ受け付け。費用は開講日納入。	

◆**ミニテニス入門講座**
年齢に関係なく、室内で気軽に楽しめるスポーツです。
日時 5月21日(水)午後2時～

講師 宮本礼子氏(西成病院医師)。
日時 5月20日(火)午前11時～正午。
会場 同センター2階教養講座室。
申込 当日直接会場へ。参加無料。
(詳細) 手稲老人福祉センター(曙2条1丁目) ☎(684)3131

◆ビューティーヨガ



筋肉をほぐしてストレッチし、美しく健康な体を目指します。
日時 6月2日(月)から7月28日(月)の毎週月曜日、午後1時～3時(全8回)。
会場 同センター1体育室。
対象 区内在住の15歳以上の方(中高生は除く)。
定員 先着30人。
費用 受講料4千900円。
持ち物 運動靴・タオル・飲み物(水分補給用)。
申込 5月27日(火)午前9時から電話でのみ受け付け。費用は開講日に納入。

◆**星座観察会**
月や火星、土星などを観察します。
日時 5月13日(火)、14日(水)午

4時。
会場 同センター体育室。
対象 区内在住の15歳以上の方(中高生は除く)。
定員 先着20人。
費用 無料。
持ち物 運動靴、タオル。
申込 5月16日(金)午前9時から電話でのみ受け付け。

区民センターから

前田1条11丁目 ☎681-5121

◆区民講座◆

	講座名	実施日	時間	場所	定員	費用
①	おいしい珈琲講座 コーヒー豆の知識 抽出のコツを学ぼう	5月21日(水) 6月4日(水) 18日(水) 26日(木) 【全4回】	午前10時～正午	3階料理実習室 最終日は石狩市花川にある珈琲店 ※1	10人	受講料 2,300円 教材費 1,050円
②	パソコンワード入門 初心者も安心して 受講できます	6月9日(月) ～14日(土) 【全6回】	【午前コース】 午前10時～正午 【午後コース】 午後1時30分～3時30分	2階 第4会議室	各コース 20人	受講料 3,400円 教材費 1,000円
③	季節の料理講座～第1弾～ 春食材を使った簡単 おもてなし料理とデザート	6月20日(金)	午前10時30分 ～午後1時30分	3階 料理実習室	20人 ※2	受講料 1,000円 教材費 700円

対象 区内在住かお勤め先のある15歳以上の方(中高生は除く)。
申込 ①5月12日(月)から電話または窓口へ。②5月26日(月)から電話。
③5月30日(金)から電話。すべて先着順。
受講料納入 ①5月17日(土)～20日(火)、②6月2日(月)～4日(水)、③6月6日(金)～9日(月)に、区民センター1階受付窓口で納入(納入された受講料は、お返しできませんのでご了承ください)。
受付時間 申し込み、費用納入ともに午前9時～午後7時(土日も開館)。
※1 交通費は自己負担、※2 希望者には託児を行います、申し込み時にお申し出ください。

後7時～8時。
対象 区内在住の方(中学生以下は保護者同伴)。
※お子さんにはスタンプ帳を配布。スタンプを集めるとプレゼントがもらえます。また、天候により中止となる場合があります。

あります。
(申込先・詳細) 星置地区センター(星置2条3丁目)
☎(695)3220

春の一日行政相談

国や北海道、特殊法人などに対する苦情や意見などの無料相談を行います。

日時 5月19日(月)午後1時～4時。

会場 区民センター1階ロビー(前田1条11丁目)。

行政相談委員 尾川和彦氏、荒井勝利氏、町田宏子氏。

【詳細】 総務企画課広聴係

☎(681) 2400内線224～226

国保からの

お知らせ

◆忘れていませんか

平成19年度国民健康保険料の納付期限はすでに終了しています。お忘れの方は、お早めに納付してください。

また、病気や失業などで保険料の納付が困難な方はご相談ください。

◆夜間相談日

5月13日(火)、14日(水)、15日(木)、20日(火)、22日(木)、27日(火)、29日(木)の午後8時まで。

◆休日相談日

5月18日(日)午前9時～午後2時30分。

場所 区役所2階②番窓口(前田1条11丁目)。

◆口座振替のご利用を

保険料の納付には、便利な

男女共同参画の趣旨を広く浸透させるため「男女共同参画標語」を募集します

募集内容 身近なところから男女共同参画を推進するような標語で、未発表の自作のもの。

例 「決めないで 妻と夫の家事仕事」

応募資格 区内在住か区内にお勤め先のある方。

募集期間 5月12日(月)～31日(土)(消印有効)。

応募方法 はがき、ファクス、Eメールで、1通につき1作品と住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえお送りください。

※6月23日(月)～29日(日)に行う予定の「男女共同参画週間パネル展」に作品を掲示し、投票を行い、優秀作品(1点)を決定します(受賞者には記念品を贈呈)。また、応募された作品は、今後作成予定の「ジェンダーかるた(仮称)」の読み札として使用する場合があります。

【応募あて先・詳細】 〒006-8612 手稲区前田1条11丁目 手稲区地域振興課地域活動担当

☎681-2400内線256 ファクス681-2523

Eメール te.chikishinko@city.sapporo.jp

子育て支援係から

◆子育て講座

「食の大切さ」おいしく!楽しく!何でも食べよう!」

講師 保健センター管理栄養士。

口座振替をご利用ください。お申し込みは預金口座のある金融機関、郵便局または区役所保険年金課へ。

【詳細】 保険年金課収納係

☎(681) 2400内線394・395

日時 5月30日(金)午後2時～3時30分。

会場 区民センター3階視聴覚室(前田1条11丁目)。

対象 0歳から就学前までの乳幼児を育てている保護者。

※受講中は託児を行います。

定員 先着20人。

費用 無料。

申込 5月12日(月)午前9時から電話で受け付け。

◆子育てボランティア講習会

受講者募集

子育て家庭を支援するボランティア養成のための講習会です。子育てに関する基本的知識と実技、ボランティア活動の基礎などを学びます。

日時 講義は5月26日(月)、27日(火)。実技は5月28日(水)～6月3日(火)の都合の良い日に1回子育てサロンに参加。いずれも午前10時～正午(全3回)。

会場 講義は区役所3階C会議室(前田1条11丁目)。子育てサロンは参加日により会場が異なります。

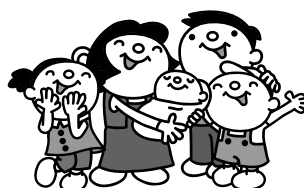
定員 先着15人。

費用 無料。

申込 5月12日(月)午前9時から電話で受け付け。

【申込先・詳細】 健康・子ども課 子育て支援係

☎(681) 2400内線551～555



手稲区体育館から

曙2条1丁目 ☎684-0088

◆スポーツ講習会受講者募集◆

講習会名	回数	曜日	実施期間	時間	受講料 (65歳以上)
ゴルフ基礎～形成	8	土	7月5日～9月6日	午前9時～10時30分	7,200円 (5,800円)
ゴルフアプローチ&スイングコントロール				午前10時50分～午後0時20分	

対象・定員 16歳以上、各26人。

申込 5月13日(火)～19日(月)の午前10時～午後8時に電話または直接来館。

※定員を超える場合は、5月21日(水)午後3時から同体育館1階多目的室で抽選を行います(問い合わせは午後4時以降)。

受講料納入 5月21日(水)～28日(水)までに直接体育館に来館し納入。

※受講料のほかに、毎回施設利用料(一般390円、高校生230円、65歳以上130円)が必要です。高校生は生徒証を、65歳以上の方は年齢を証明できるものをお持ちください。

※「受講可能」となった場合、その権利を他人に譲渡することはできません。

手稲区民

ダンスの集い

日時 5月16日(金)午後1時30分～3時30分。

会場 区民センター2階区民ホール(前田1条11丁目)。

対象 区内在住の方。

費用 300円。

持ち物 ダンスシューズ、ヒールキャップ。

申込 当日、直接会場へお越しください。

詳細 区民センター

☎(681)5121



手稲コミュニティセンターから

家庭菜園教室

家庭菜園の基本的な知識に加え、おいしい野菜作りのコツを学びます。

日時 5月20日(火)午前9時30分～正午。

対象 区内在住の18歳以上の方(学生を除く)。

定員 先着40人。

費用 参加料500円。

その他 野菜の種プレゼント。

申込 5月13日(火)午前10時から受け付け。費用を添えて窓口まで(電話不可)。

男性の家庭料理講座

家庭で作る料理の体験講座です。今回は和食を体験します。

内容 ご飯と味噌汁、簡単なおかず作り。

日時 5月28日(水)午前10時～正午。

対象 区内在住の30歳以上の男性。

定員 先着20人。

費用 千300円(材料費込み)。

申込 5月16日(金)午前10時から受け付け。費用を添えて窓口まで(電話不可)。

申込先・詳細 手稲コミュニティセンター(手稲本町3条1丁目)

☎(681)2133

手稲区ウォーキングスタンプラリー

楽しく歩きながら健康づくりを進めるために、今年も「手稲区ウォーキングマップ」を使ってスタンプラリーを始めます。

スタンプを3つ以上集めた方には記念品としてオリジナルタオルを差し上げます。(先着300人)。詳しくは、保健センターと区内の各まちづくりセンターで配布するスタンプ

カードをご覧ください。
期間 5月12日(月)～11月28日(金)。

※記念品の贈呈は保健センターのみで行います。

詳細 保健センター(前田1条11丁目) ☎(681)1211



オリジナルタオルを進呈します

曙図書館から

楽しいお話し会

5月17日(土)、24日(土)、6月7日(土)の午後2時30分～3時。

子ども映画会

5月17日(土)と6月7日(土)の午後3時5分から30分程度。

※5月14日(水)は、施設点検日のため、28日(水)は、図書整理のため、休館になります。

詳細 曙図書館(曙2条1丁目) ☎(685)4946

学校図書館地域開放校のお知らせ

学校の図書館を地域に開放しています。幼児向けの本から一般書(趣味の本、ベストセラー等)まで幅広い蔵書をそろえ、どなたでも無料で借りることができます。

また、図書館の日常業務や読み聞かせなどを月1回程度お手伝いしていただくボランティアも募集しています。お子さん連れの方でも参加できます。詳しくは、お問い合わせください。

学校名(所在地)	曜日	時 間
手稲北小(手稲山口653) ☎681-4182 ファクス681-7359	月・水・金	午後1時～4時
手稲西小(金山3-2) ☎681-2853 ファクス681-7279	月 水・金	午後1時～3時 午前10時～午後2時
新陵小(新発寒6-6) ☎682-8412 ファクス682-8430	火・水・金	午後1時～3時30分
前田中央小(前田8-12) ☎681-4811 ファクス681-7403	火・水・金	午後1時～4時
前田北小(前田10-18) ☎684-0123 ファクス684-3497	火・木・金	午後1時～4時
富丘小(富丘1-6) ☎683-3791 ファクス683-4974	月・木・金	午後1時～4時(4～10月) 午後1時～3時30分(11～3月)
星置東小(星置2-1) ☎694-7580 ファクス694-0651	火・水・金	午後1時～4時

詳細 お近くの開放校または教育委員会生涯学習推進課 ☎211-3872

新発寒地区センターから

親睦卓球大会

内容 混合ダブルスリーグ戦。

日時 5月23日(金)午前9時～午後4時。

対象 区内在住の方。

定員 先着40人。

費用 300円。

申込 5月16日(金)午前9時から費用を添えて窓口で申し込み。

申込先・詳細 新発寒地区センター(新発寒5条4丁目) ☎(684)5571



保健センターから

前田 1 条11丁目 ☎681-1211

ポリオ(小児まひ)ワクチン服用のお知らせ

- ▼対象 生後3カ月から90カ月（7歳6カ月）未満のお子さん。
▼料金 市内在住で対象年齢内のおさんは無料。

実施日	時 間	会場
5月 9日(金)	午後1時30分～3時	保健センター ※受け付けは、区民センター2階第1会議室(前田1-11)
5月12日(月)		
5月19日(月)		
5月28日(水)	午前9時30分～11時	

※当日直接会場へお越しください。

◎1歳を過ぎたお子さんは、ポリオよりもMR（麻しん風しん）第1期を優先しましょう。

「食生活改善推進員養成講座」受講生募集

食生活を通して、健康づくりの輪を広げるボランティアを養成する講座を開催します。食と健康について楽しく学び、食生活改善推進員の仲間入りをしませんか？

- ▼対象・定員 区内在住の方。先着30人。
▼期間 5月29日(木)～7月14日(月)【全10回】。
午前9時15分～午後0時15分
(6回目のみ午前9時30分～午後1時)。

1回目	5月29日(木)	6回目	6月27日(金)
2回目	6月 2日(月)	7回目	6月30日(月)
3回目	6月 9日(月)	8回目	7月 7日(月)
4回目	6月16日(月)	9回目	7月10日(木)
5回目	6月23日(月)	10回目	7月14日(月)

- ▼内容 公衆衛生、栄養の知識、健康づくりなどの講話や調理実習など。
▼費用 受講無料、教材費実費負担1,155円。
▼会場 保健センターほか。
▼申込 土曜、日曜を除く5月12日(月)～21日(水)の午前9時～午後5時に電話でお申し込みください。

両親教室参加者募集

初めて両親になる方を対象に、赤ちゃんの入浴の練習やお父さんの妊婦体験などを行います。新しい家族を迎える準備として、ご夫婦で参加してみませんか？

- ▼日時 5月23日(金)午後6時30分～8時30分。
▼会場 保健センター。
▼対象 初妊婦とその夫。
▼定員 先着30組。
▼持ち物 母子手帳、テキスト（わが家に赤ちゃんがやってくる）。
▼費用 無料。
▼申込 5月12日(月)から電話でお申し込みください。

「食育講演会」参加者募集

「食えることは生きること！」体も心も元気に育つ「食」のヒントを探しませんか？

- ▼演題 食で体を養い心を癒す
～いのちを培う食育とは
▼講師 ねもとかずお 根本和雄氏（天使大学看護栄養学部講師・メンタルヘルスカウンセラー）。
▼日時 6月13日(金)午後2時～3時40分
(受付開始：午後1時30分)。
▼会場 区民センター2階区民ホール(前田1-11)。
▼対象 区内在住で食育に関心がある方(受講中は託児を行います。先着50人)。
▼定員 200人。
▼費用 無料。
▼申込 当日、直接会場へお越しください。
託児を希望する方は、5月12日(月)以降午前9時～午後5時に電話でお申し込みください。
(土曜、日曜を除く)。



広告



調印式では固い握手で協力を誓いました。左から小山高史手稲区長、
西安信北海道工業大学学長、櫻井幸夫手稲区連合町内会連絡協議会会長

地域と連携したまちづくりを進める
手稲区では、このほど北海道工業大学
と手稲区連合町内会連絡協議会の三者
間で「地域連携協定」を締結。地域に
根ざした活動をこれまでも行ってきた
同大学と、今後は安全・安心の推進や
生涯学習、青少年育成に関するることな
どの分野でさらに緊密な連携を図って
いくことになりました。

大学と手を携えて、ふるさと手稲づくり

北海道工業大学、手稲区連合町内会連絡協議会、手稲区が「地域連携協定」を締結!!

この協定により、地域社会
への貢献や人材育成を掲げる
北海道工業大学には、学生の
社会体験や研究活動の場を得
る機会が提供されることにな
り、また地域や区にとつては、
まちづくり活動に学生の若い
自由な発想や、行動力で地域
が活性化されることなどが期
待されています。

3月18日(火)に同大学で行わ
れた調印式では、関係者も大
勢出席する中、三者の代表者
が協定書を取り交わしまし
た。協定が結ばれたことを櫻
井会長は、「私たちにとって
は何よりも心強い味方ができ
ました」と喜び、西学長も「こ
れにより、さらに愛される大
学を目指します」と力強く抱
負を語っていました。

協定締結へと繋がった これまでの取り組み

●ていね夏あかり

8千個を超える手作りちよ
うちゃんが夜を彩る「ていね夏
あかり」。学生が指導を行い、
子どもから高齢者まで簡単に
作れるちようちゃんを通して、
学生と地域が交流を深めてい
ます。平成19年度の「北のま
ちづくり賞」北海道知事賞を
受賞し、まちづくり活動のモ

デル的取り組みとして高い評
価を得ています。



学生が子どもたちにちよう
ちゃん作りを教えます

●山岳救助隊

山岳部に所属する学生が、
手稲消防団に入団し、全国初
となる消防団山岳救助隊が発
足しました。山岳部で培った
経験を生かし、手稲山などで
遭難者やスキー場の行方不明
者が出た場合に、救助にあた
るため、定期的に実地訓練な
どを行っています。



制服に身を包み、決意を
新たにする学生たち

●前田地区のお宝探し

地域ぐるみでまちの魅力
「お宝」を見つめ直し、次代
の子どもたちに繋げていこう
と、前田地区の町内会や地域
の団体代表者らで企画してい
る「前田の宝さがし」事業に

も、地区内にある大学の学生
として運営に携わっています。
前田の良いところをみつ
けるため、中学生との意見交
換会を開催したりと中心とな
って活動しています。



学生が中心となって中学生と
一緒に前田の良いところ探し

●ストップ・ザ・不法投棄

富丘西宮の沢地区では地域
が主体となり不法投棄対策に
取り組んでいます。この取り
組みを発展させるために地域
が開いた「ストップ・ザ・不
法投棄」の会合では、同大学
でこの問題を研究する椎野重
紀^{しげき}准教授が「ごみ問題とそ
の対策」と題して講演を行い、
さらに椎野ゼミの学生を加え
て地域住民と対策などについ
て議論が交わされました。

このように地域に解け込ん
でいる北海道工業大学。今後
も手稲区では、三者が連携し
「愛着と誇りの持てるまちづ
くり」を進めていきます。